



HddSurgery™ プラッター保管ツール

■ *HDDS Platter Stand Tool*

目次:

1. 概要	page 3
2. HddSurgery™ Platter Stand Tool	page 4
2.1 概要	page 4
2.2 パーツ構成	page 6
3. ツールの組み立て	page 7
3.1 ツールを取り出す	page 7
3.2 ツールを組み立てる	page 7
4. ツールの使用	page 8
5. 補注	page 10

1. 概要

本ガイドは、HddSurgery™ プラッタースタンドを素早く適切に組み立てて使用するためのご案内です。

HddSurgery™ **Platter Stand Tool** はデータ復旧専門家が日々行っている業務をあらゆる面から強化にサポートするために生まれた製品の一つです。本ツールは、データ復旧専門家がハードドライブアセンブリから取り外したプラッターを安全に保管および検査できるように設計されています。

本ツールは、3.5 "ハードドライブ用に開発されています。

HddSurgery™ は、このツールを通じて発生する損傷に関して責任を負いません。

HddSurgery™ は、ドライブのデータ損傷に関して責任を負いません。

2. HddSurgery™ Platter Stand Tool

2.1 概要

本ツールは、単一のベースに取り付けられ、正確に機械加工されたジョイントを使用して相互に接続された、モジュール式のマルチパートブラッター搭載サブアセンブリの形式で提供されます。すべての部品はステンレス鋼で作られているため、繊細な強磁性コーティング層の安全性を犠牲にすることなく、ブラッターを保管するのに適しています。

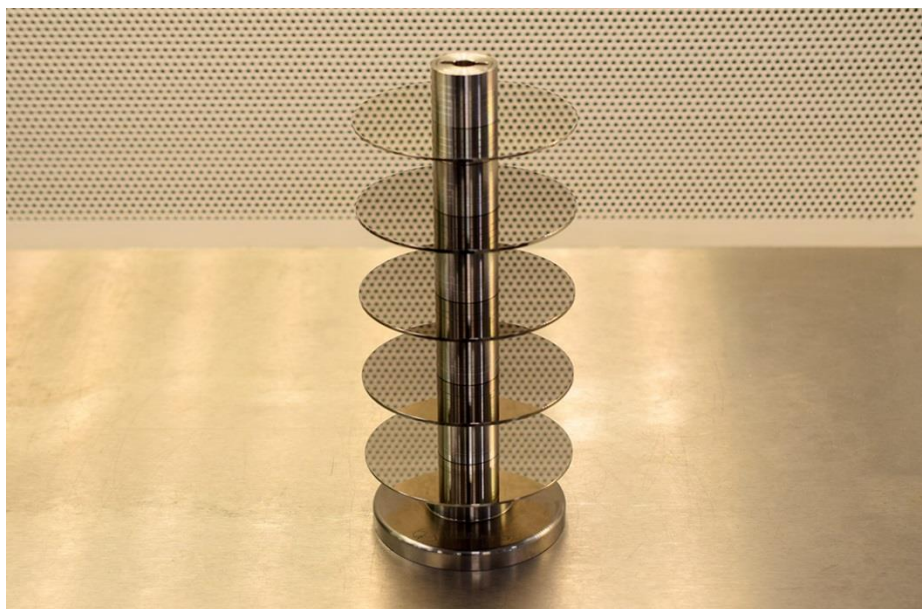


写真 2.1. ブラッタースタンドツール

本ツールのメインパーツは、ブラッターキャリングアセンブリ（このアセンブリには 5 個のアセンブリが含まれています）で、ブラッターを保持し、ハードドライブアセンブリから取り外す際にブラッターを安全に取り扱うために使用されます。

ブラッターキャリングアセンブリは、下部シェルと上部シェルの 2 つの部分で構成され、1 つのネジで接続されています。ブラッターキャリングアセンブリは、純粋に摩擦的/幾何学的な接続である「インサート」によって、それらの間に接続されています。



写真 2.2. プラッターキャリングアセンブリ

上部シェルにはいくつかの彫刻されたリングが付いており、これによりデータ復旧専門家による区別を助け、プラッタキャリングアセンブリに保管されているプラッターの順序を混乱させる可能性はありません。



写真 2.3. 上部シェル (左)と下部シェル(右)

2.2 パーツ構成

本ツールは、以下のパーツで構成されています。

1. ベース
2. インサート
3. 下部シェル
4. 上部シェル



写真 2.4. パーツ構成

3. ツールの組み立て

3.1 ツールを取り出す

本ツールは木製の収納箱に入っています。まず蓋を開けてベースを取り出し（ベースは互いに積み重ねられます）、次にプラッター付きアセンブリを取り出します。

すべてのツールを箱から取り出したら、組み立て作業に入ります。

3.2 ツールを組み立てる

ここでは、組み立て手順を各ステップごとに写真付きで紹介します。組み立ての詳細は、当社ウェブページの動画を参照して下さい。

まずベースから始めます。最初のプラッターキャリングアセンブリをベース中央の穴に取り付けます。その後、互いにプラッターキャリングアセンブリを積み重ねていきます。



写真 3.2. プラッターキャリングアセンブリを追加したベース

4. ツールの使用

本ツールは、5つの垂直層にプラッターを格納するように設計されています。各段は、単一のプラッターを格納するプラッタキャリングアセンブリです。

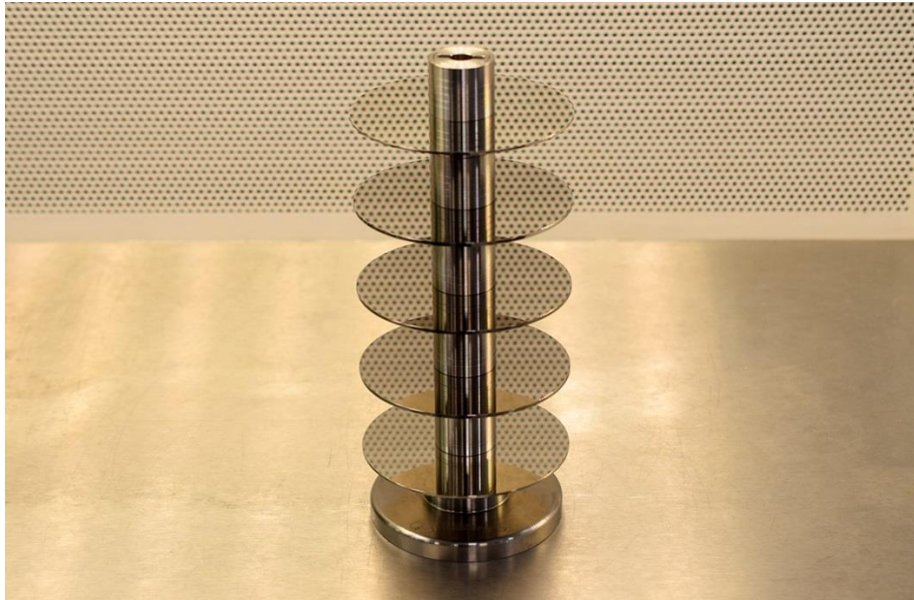


写真 4.1. HDDS Platter Stand Tool は 3.5"プラッター5枚を格納する

ハードドライブアセンブリからプラッターを取り外したら、注意深く下部シェルコーンの上に軽く置き、次にコーンが下になるまで滑らせます。

プラッターが下部シェルに正しく配置されたら、プラッターに触れるまで上部シェルを静かに緩めます。すべてのプラッターキャリングアセンブリに対してこの手順を繰り返します。プラッターは写真のように下部シェルと上部シェルの間に固定されています。



写真 4.2. プラッターキャリングアセンブリ内のプラッター位置

作業中のドライブのプラッターの枚数に応じて、異なる数のプラッターキャリングアセンブリ（PCA）1～5 個を使用します。すべての PCA には、ドライブ格納時のプラッターの順番を表す異なる数の行が記されています。例えば、上から 1 番目のプラッターは 1 つのカットラインを持つ PCA、2 つのカットラインを持つものは 2 番目のプラッターなどという様に両者を一致させる必要があります。これらは互いの上に積み重ねられますが、好みに応じてそれぞれ別々に作業することもできます。

プラッター底面を点検するには、ベースとプラッターキャリングアセンブリのジョイントとしてインサートを置き、プラッターキャリングアセンブリを上下逆に回してインサートの下にスライドさせます。

5. 補注

本ガイドは、HDD Surgery™ チームにより開発、設計、テストの過程で得た経験に基づいて作成されています。

HddSurgery™ は、HddSurgery™ ツールを使用または使用により生じたデータの喪失や復旧その他の損害を含め、如何なる損害に対しても責任を負いません。

製品詳細についてのご案内はこちら

<http://www.hddsurgery.jp/>